

日野市の保育がまるわかり



# 日野市保育手帖

— 日野市保育の質ガイドライン(第1版)—



日野市保育の質ガイドライン策定委員会

科研費助成事業 報告書

令和7年(2025年)3月発行



# 目 次

第1章	ガイドライン策定の趣旨・経緯	1
第2章	日野市の保育の実態	2
1	保育に関する子どもの現状	2
(1)	市内未就学児人口の動向	2
(2)	保育ニーズの動向	3
(3)	待機児童数の推移	4
2	保育施設の実態	5
(1)	保育施設の整備量の推移	5
(2)	屋外遊戯場の状況	5
3	日野市の保育施設の課題	6
(1)	令和5年度集団指導事前アンケート	6
(2)	【主な質問①】現場の保育士の課題	6
(3)	【主な質問②】保育施設の施設長の課題	7
4	日野市の保育に関わる法令・条例・計画等	8
(1)	こども基本法	8

(2) 日野市子ども条例	9
(3) 新!ひのっ子すくすくプラン	10
5 日野市の保育に関する基本理念・基本方針	12

### 第3章 日野市保育手帖(ガイドライン)の位置づけと使い方・・・13

1 日野市保育手帖(ガイドライン)の位置づけ	13
2 日野市保育手帖(ガイドライン)の使い方	13
(1) 事例集の使い方	13
(2) ふりかえりシートの使い方	13

### 第4章 日野市の保育・・・14

1 保育内容編	14
(1) 子どもの権利	14
(2) 0歳児	
(3) 1歳以上3歳児未満	
(4) 配慮が必要な子ども	
(5) 食事の提供	
(6) 健康	

2 保育環境・・・・・・・・・・・・・・・・

3 安全管理・・・・・・・・・・・・・・・・

4 保護者支援・・・・・・・・・・・・・・・・

5 地域支援・・・・・・・・・・・・・・・・

事例集・・・・・・・・・・・・・・・・？

ふりかえりシート・・・・・・・・・・？

第5章 保育の質向上に向けて・・・・・・・・

## 第1章 ガイドライン策定の趣旨・経緯

待機児童の解消に向けて、日野市でも民間園を誘致し、整備については令和5年4月1日時点で46施設まで増えました。平成30年に139人だった認可保育園待機児童数は、令和6年度には26名まで減少し、対策は概ね順調に進んでいます。

保育の量的確保が進んだ現在、保育所保育には質的向上がこれまで以上に求められています。今、改めて、我が国の保育所保育の特色である「遊びの重視」「一人一人に応じた関わりや配慮」「子ども相互の育ち合い」が本当に保障されているか問われているのです。

保育現場に求められることとして、保育所保育指針の内容を理解し、保育所保育指針に則って実践をすること、そして、職員同士が連携を図り、協働的に保育を展開し、カリキュラムマネジメントを実施することが挙げられます。厚生労働省資料「保育所等における保育の質の確保・向上に関する検討会議論のとりまとめ」によれば、保育実践の質の確保・向上に向けた取組のあり方として、①保育所保育指針を共通の基盤とした取組（保育指針の共通理解）、②組織及び地域全体での取組（各現場の職員が互いに学び合う場の保障）、③多様な視点を得る「開かれた」取組（互いの保育を検討し対話する場の確保）、④地域における支援人材の確保・育成（現場を支持的・協働的に支援し、地域的な取組の中核を担う人材の配置）、⑤地域の取組と全国的な取組の連動（保育者や学識経験者らが協働的に事例等を検討し合う仕組みの構築）が示されています。

こうした背景をふまえ、日野市の全保育施設が、保育所保育指針に則り、同じ方向性をもって保育にあたるよう、「日野市保育の質ガイドライン」を作成する運びとなりました。今回、ガイドライン

策定にあたっては、日野市内の全保育施設から事例を収集しました。更に、全保育施設の代表者からなるワーキンググループを構成し、7回にわたる事例検討会議を重ねました。その意味で、本ガイドラインは、まさに、先に示した①～⑤を実現した成果と言えるでしょう。

このガイドラインの活用により、日野市の保育所保育全体の質向上が図られることを目指しています。その結果、未来ある子どもたちの最善の利益が保障され、職員が自信を持ち安心して働き続けられる環境が整い、保護者がなお一層安心して預けられる場となることを切に願います。

2025年3月

日野市保育の質ガイドライン策定委員会  
委員長 井口眞美

## 第2章 日野市の保育の実態

### 1 保育に関する子どもの現状

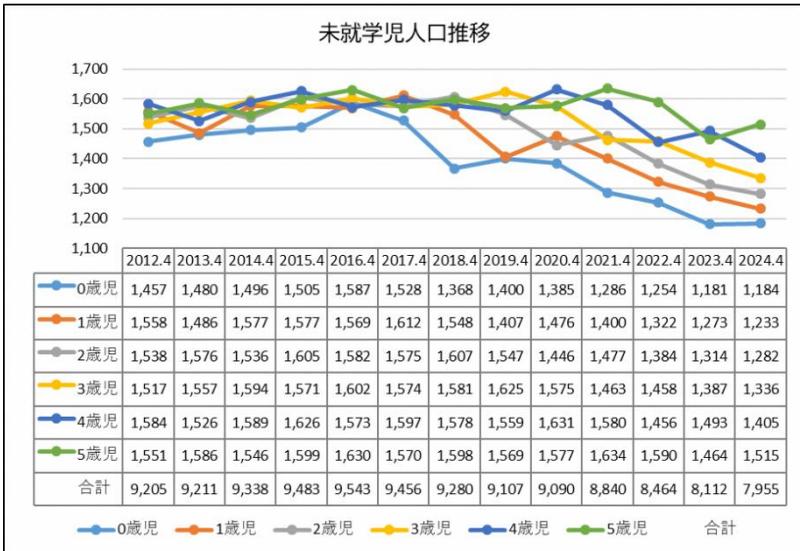
#### (1) 市内未就学児人口の動向

日野市における未就学児人口は、令和6年度（2024年度）時点で7,955人となっており、8,000人を切っている現状です。ピーク時の平成28年度（2016年度）時点から8年間で約1,500人が減っており、今後もこの傾向が続くものと見込まれています。

全年齢で減少傾向が見られますが、特に、0歳児人口の落ち込みが顕著となっています。ピーク時の平成28年度（2016年度）時点では1,587人でしたが、平成30年度（2018年度）時点を境に急激な落ち込みが始まり、令和6年度（2024年度）時点では1,184人となり、8年間で約400人の大幅減となっています。

この間、日野市の人口は増加傾向にあり、令和6年（2024年）4月時点で18万7,617人まで増えています。しかし、「令和4年度日野市人口ビジョン」（令和5年（2023年）3月）によると、人口の増加傾向は一定程度続くが、2025～2030年頃に人口減少に転嫁するものと推測されています。

そのため、現在の未就学児人口の減少傾向はより一層進むことが見込まれます。



## (2) 保育ニーズの動向

保育所への申込人数については、未就学児人口のピークである平成 28 年度（2016 年度）以降も増加傾向が続き、令和 2 年度（2020 年度）頃より横ばいとなっています。

一方、保育所への申込率は増加傾向が続き、令和 5 年度（2023 年度）時点で 50%を超え、令和 6 年度（2024 年度）時点で 52.3%となりました。共働き世帯の増加に伴い、1 歳児から預ける世帯が増えていることが伺えます。

未就学児人口は減少傾向にあるため、保育所への申込人数は長期的に見れば減少していくことが推測されますが、申込率は上昇傾向にあるため、動向については慎重に注視していくことが必要となります。

### 《保育所への申込人数》（単位：人）

	2014.4	2015.4	2016.4	2017.4	2018.4	2019.4	2020.4	2021.4	2022.4	2023.4	2024.4
0歳児	289	316	348	357	335	335	342	329	286	264	287
1歳児	594	612	673	724	728	698	735	721	713	733	752
2歳児	635	653	650	685	733	759	759	765	754	768	757
3歳児	652	664	658	663	727	768	792	763	781	781	770
4歳児以上	1,245	1,355	1,337	1,330	1,359	1,449	1,530	1,603	1,588	1,576	1,592
合計	3,415	3,600	3,666	3,759	3,882	4,009	4,158	4,181	4,122	4,122	4,158
前年比	+143	+185	+66	+93	+123	+127	+149	+23	▲59	±0	+36

#### ▲未就学児人口のピーク

### 《保育所への申込率》（単位：％）

	2014.4	2015.4	2016.4	2017.4	2018.4	2019.4	2020.4	2021.4	2022.4	2023.4	2024.4
0歳児	19.3%	21.0%	21.9%	23.4%	24.5%	23.9%	24.7%	25.6%	22.8%	22.4%	24.2%
1歳児	37.7%	38.8%	42.9%	44.9%	47.0%	49.6%	49.8%	51.5%	53.9%	57.6%	61.0%
2歳児	41.3%	40.7%	41.1%	43.5%	45.6%	49.1%	52.5%	51.8%	54.5%	58.4%	59.0%
3歳児	40.9%	42.3%	41.1%	42.1%	46.0%	47.3%	50.3%	52.2%	53.6%	56.3%	57.6%
4歳児以上	39.7%	42.0%	41.7%	42.0%	42.8%	46.3%	47.7%	49.9%	52.1%	53.3%	54.5%
合計	36.6%	38.0%	38.4%	39.8%	41.8%	44.0%	45.7%	47.3%	48.7%	50.8%	52.3%

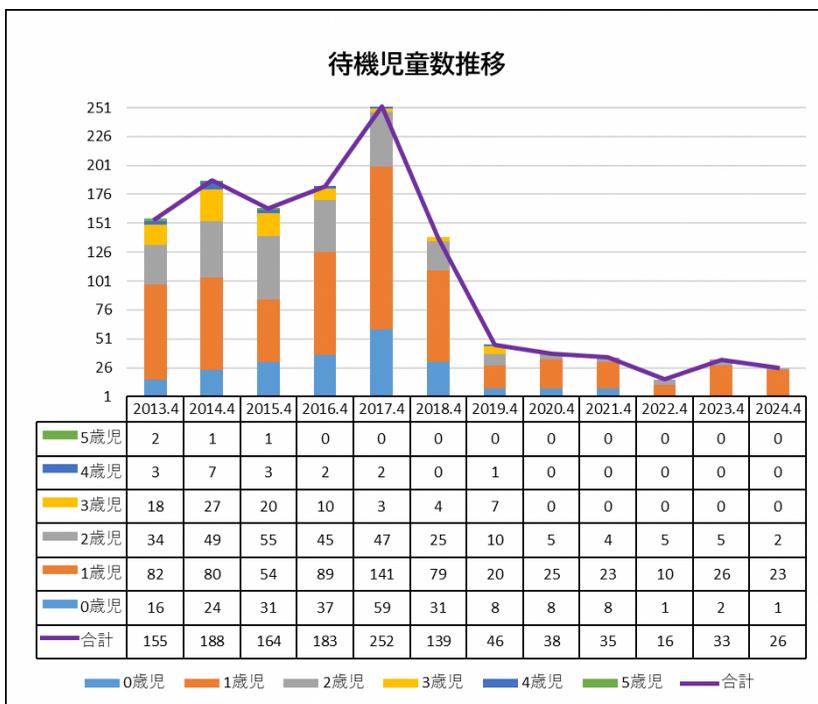
#### ▲未就学児人口のピーク

### (3) 待機児童数の推移

待機児童数は減少傾向にあり、平成 29 年度（2017 年度）をピークとして減少傾向にあります。保育所整備や、大規模改修や民営化に伴う定員増などにより、令和 4 年度（2022 年度）時点で待機児童数は 16 人まで減少しました。

令和 6 年度（2024 年度）に待機児童数は●●人となりました。年齢的に主に 1 歳児、地域的に豊田・多摩平・日野地域に偏りが出ている点に特徴があります。

一方で、丘陵地の 4・5 歳児では空き定員が散見されるようになり、待機児童数の年齢的・地域的な偏りの傾向は今後も続き、顕著化していくものと見込まれます。



## 2 保育施設の実態

### (1) 保育施設の整備量の推移

市では、平成 29 年度（2017 年度）以降、認可保育所等の新規整備を行ってきました。令和 6 年度（2024 年度）時点で、市が利用調整する保育施設と都制度の保育施設とで合計 56 施設となっています。

認可外保育施設を含む日野市内の利用定員数の推移では、新規整備を行った平成 29 年度（2017 年度）以降拡大傾向にあり、令和 6 年度（2024 年度）時点で 4,450 名となっており、申込者数をカバーできる整備量となっています。

	H26.4	H27.4	H28.4	H29.4	H30.4	H31.4	R2.4	R3.4	R4.4	R5.4	R6.4	
	2014.4	2015.4	2016.4	2017.4	2018.4	2019.4	2020.4	2021.4	2022.4	2023.4	2024.4	
保育施設数 (園)	認可保育所	36	36	36	37	40	41	41	41	41	41	39
	小規模保育事業	0	2	2	3	4	5	5	5	5	5	5
	家庭的保育事業	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0
	認定こども園	1	1	1	1	1	2	2	2	2	2	2
	【都】認証保育所	7	8	9	9	9	9	9	9	9	9	9
	【都】家庭的保育事業	8	8	8	4	2	2	2	1	1	1	1
合計	52	55	56	54	57	60	60	59	59	58	56	
新園開設数(園)	1	0	0	1	4	3	0	0	1	0	0	
利用定員数 (認可外含む整備量) (人)	3,365	3,438	3,583	3,729	4,164	4,484	4,577	4,611	4,587	4,540	4,450	

### (2) 屋外遊戯場の状況

日野市内の認可保育所 39 施設（分園含む）について、屋外遊戯場（園庭）の状況を整理した結果、代替遊戯場を含めると全ての施設で屋外遊戯場があることがわかりました。

なお、屋外遊戯場は、満 2 歳以上の幼児 1 人につき 3.3 平方メートル以上必要です。その面積には、保育所付近にある屋外遊戯場に代わるべき場所も含むとされています（東京都児童福祉施設の設備及び運営の基準に関する条例、保育所設置認可等事務取扱要綱）。

状況	園数	備考
園庭あり (面積基準満たす)	31	
園庭あり (面積基準足りず)	3	ただし、全て徒歩 5 分以内の代替遊戯場あり
園庭なし	5	ただし、全て徒歩 5 分以内の代替遊戯場あり

### 3 日野市の保育施設の課題

#### (1) 令和5年度集団指導事前アンケート

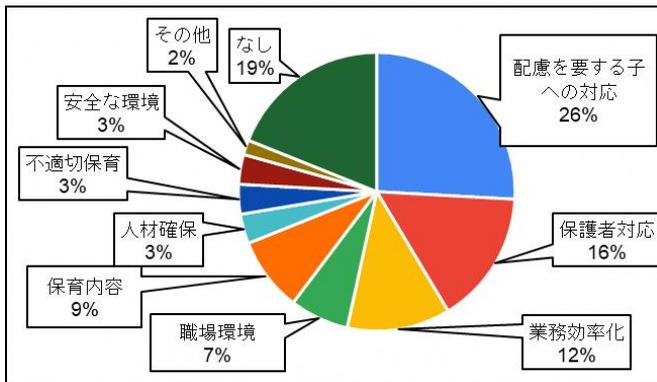
- ・集計期間：令和6年1月26日（金）～2月14日（水）
- ・調査方法：WEB
- ・調査対象：市内の認可保育所、小規模保育事業、認証保育所、認可外保育所等

回答施設名	施設数	全施設数	回答率
認可保育所	27	38	71.1%
認可外保育施設	8	13	61.5%
認証保育所	7	9	77.8%
幼稚園	7	11	63.6%
小規模保育事業	4	5	80.0%
認定こども園	1	2	50.0%
合計	54	78	69.2%

#### (2) 【主な質問①】現場の保育士の課題

主な分類	施設数
配慮を要する子への対応	15
保護者対応	9
業務効率化	7
職場環境	4
保育内容	5
人材確保	2
不適切保育	2
安全な環境	2
その他	1
なし	11

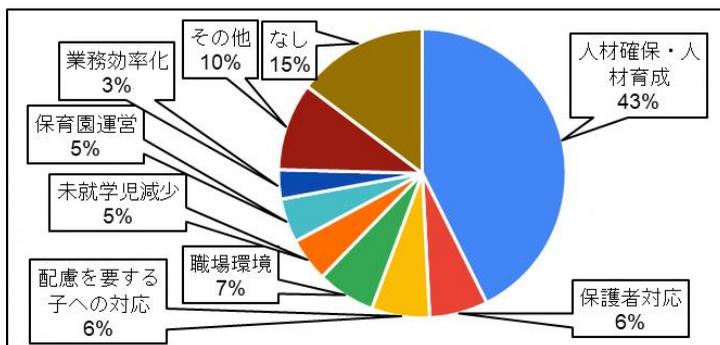
- ・現場の保育士の困りごと、悩みごとについて、1番が「配慮を要する子への対応」となった。
- ・対応の詳細までは不明であるが、保育の質の維持向上のために現場の保育士が悩みながら、日々の保育にあたっていることを伺うことができる。



### (3) 【主な質問②】 保育施設の施設長の課題

主な分類	施設数
人材確保・人材育成	26
保護者対応	4
配慮を要する子への対応	4
職場環境	4
未就学児減少	3
保育園運営	3
業務効率化	2
その他	6
なし	9

- ・市内保育施設の施設長の課題として、「人材確保・人材育成」が約4割と圧倒的に多い結果となった。
- ・人材不足により保育環境に余裕がなくなり、保育の質の維持に支障をきたすおそれがあるほか、利用定員の維持が困難になるおそれも懸念される。



## 4 日野市の保育に関わる法令・条例・計画等

### (1) こども基本法（令和4年6月27日法律第77号）

#### 《基本理念（第3条）》

- ①全てのこどもについて、個人として尊重され、その基本的人権が保障されるとともに、差別的取扱いを受けないようにすること。
- ②全てのこどもについて、適切に養育されること、その生活を保障されること、愛され保護されること、その健やかな成長及び発達並びにその自立が図られることその他の福祉に係る権利が等しく保障されるとともに、教育基本法（平成十八年法律第二十号）の精神にのっとり教育を受ける機会が等しく与えられること。
- ③全てのこどもについて、その年齢及び発達の程度に応じて、自己に直接関係する全ての事項に関して意見を表明する機会及び多様な社会的活動に参画する機会が確保されること。
- ④全てのこどもについて、その年齢及び発達の程度に応じて、その意見が尊重され、その最善の利益が優先して考慮されること。
- ⑤こどもの養育については、家庭を基本として行われ、父母その他の保護者が第一義的責任を有するとの認識の下、これらの者に対してこどもの養育に関し十分な支援を行うとともに、家庭での養育が困難なこどもにはできる限り家庭と同様の養育環境を確保することにより、こどもが心身ともに健やかに育成されるようにすること。
- ⑥家庭や子育てに夢を持ち、子育てに伴う喜びを実感できる社会環境を整備すること。

## (2) 日野市子ども条例（平成20年6月26日条例第30号）

### ①子どもの権利（第11項第1項）

子どもは、「児童憲章」と「児童の権利に関する条約」の理念に基づくすべての権利と生きる権利、育つ権利、守り守られる権利、参加する権利が保障、擁護されます。

<p><b><u>生きる権利（第12条）</u></b> 子どもは、安心して生きることができるとともに、主に次に掲げる権利があります。</p>	<p><b><u>育つ権利（第13条）</u></b> 子どもは、健やかに成長するために、主に次に掲げる権利があります。</p>
<p><b><u>守り守られる権利（第14条）</u></b> 子どもは、自分を守り、守られるために、主に次に掲げる権利があります。</p>	<p><b><u>参加する権利（第15条）</u></b> 子どもは、自ら社会に参加するために、主に次に掲げる権利があります。</p>

### ②市の責務（第4条第1項）

市は、子どもの生きる権利、育つ権利、守り守られる権利、参加する権利を尊重し、関係するあらゆる施策を通してその保障、擁護に努めるとともに、関係者と連携して子どもを健全育成する環境の整備に努めなければなりません。

### ③おとなの責務（第5条第1項）

おとなは、その言動が子どもの成育に様々な影響を与えることを認識し、子どもの生きる権利、育つ権利、守り守られる権利、参加する権利の保障、擁護に努めなければなりません。また、子どもの健やかな成長のための環境づくりに努めなければなりません。

### ④親又は親に代わる保護者の責務（第6条第1項）

親又は親に代わる保護者は、子どもの成長を見守り、子どもを育成することに最も重要な責任があることを自覚するとともに子どもの生きる権利、育つ権利、守り守られる権利、参加する権利の保障、擁護と子どもの健全な育成に努めなければなりません。

### ⑤関係者の責務（第7条）

関係者は、市の施策に協力し、子どもの生きる権利、育つ権利、守り守られる権利、参加する権利を保障、擁護するとともに子どもの健やかな成長を支援するよう努めなければなりません。

### ⑥子どもの責務（第8条）

子どもは、自分を大切にするとともに、他の人を大切にし、基本的な社会のルールを守るように努めなければなりません。

### ⑦支援・連携（第9条）

市、おとな、親など保護者、関係者は、子どもの健やかな成長のために子どもを支援、指導し、子どもの生きる権利、育つ権利、守り守られる権利、参加する権利の保障、擁護のために連携します。特に市は、必要な場合において、国、公共団体などに協力を求めていかなければなりません。

## （3）新！ひのっすくすくプラン～第2期日野市子ども・子育て支援事業計画～（令和2年度～令和6年度）

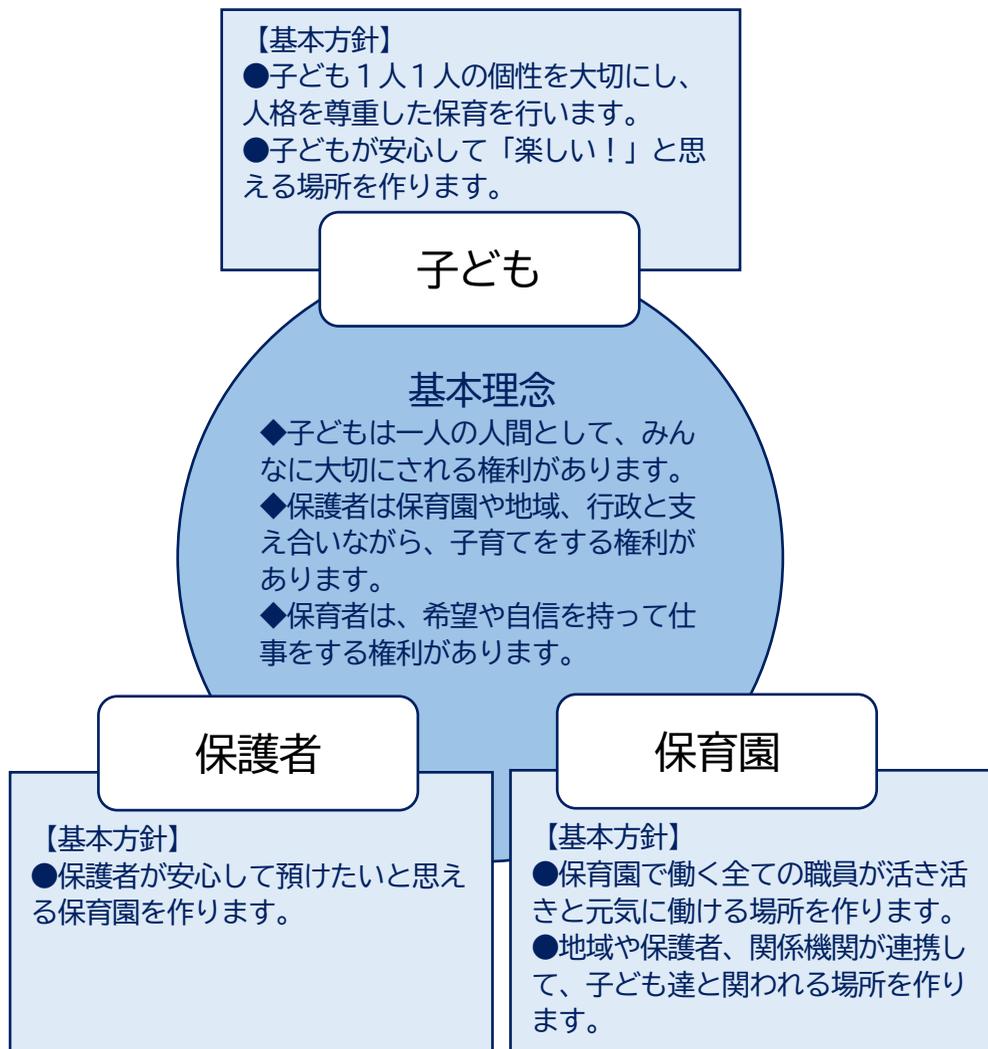
### ①基本理念

子どもが育ち・子どもと育つ・寄り添う地域・あふれる笑顔  
～一人ひとりが輝くたくましいひのっ子育て～

### ②基本目標と方針

- ①子どもの育ちと子育ての楽しさの発見
- ②切れ目なく一人ひとりを大切にする支援の充実
- ③共に生き、互いに育てあうまち
- ④命を慈しむ心を育て、次の世代の親を育てる

## 5 日野市の保育に関する基本理念・基本方針

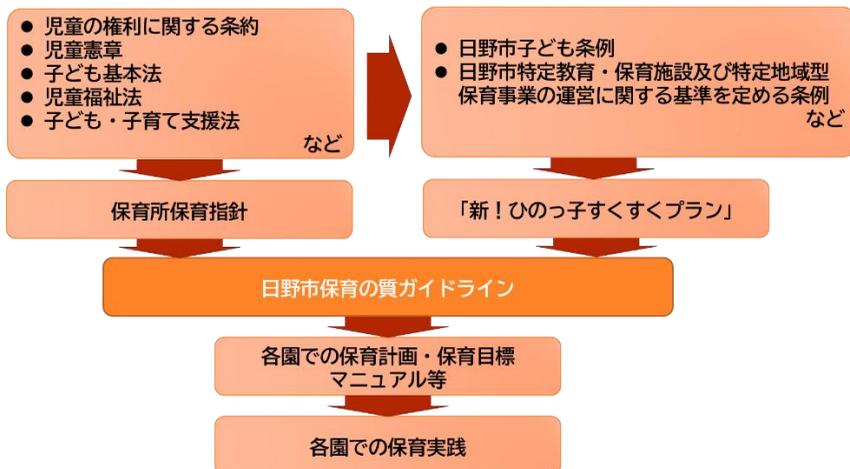




シャボン玉：理念、大切にしていること等  
 （思いやり、自己肯定感、個人を尊重等）  
 橋（支える部分）：保育で大切なこと  
 （保育内容、保育の資質、保護者支援等）  
 川・風・太陽：日野市の保育環境  
 （自然豊か、園を越えた繋がり、人が温かい等）

## 第3章 日野市保育手帖（ガイドライン）の位置づけと使い方

### 1 日野市保育手帖（ガイドライン）の位置づけ



### 2 日野市保育手帖（ガイドライン）の使い方

#### (1) 事例集の使い方

保育に迷った時、保育の改善を図りたいと思った時などに、気になる事例に目を通してみてください。もちろん、子どもたちの実態は園によって異なりますので、事例をそのまま自らの保育に転用できないこともあるでしょう。それでも、他園の実践は、きっとあなたの保育に新たな気づきを与えてくれるはずです。

#### (2) ふりかえりシートの使い方

期、年などのスパンを決めて、定期的に保育をふり返る習慣をつけましょう。ふりかえりシートの項目は、達成目標ではありません。ふりかえりシートや「幼児期の終わりまでに育みたい姿（10の姿）」に基づいてふり返ることで、自分の保育実践や保育を評価する目的の“かたより”や“くせ”が見えてくるでしょう。その“かたより”や“くせ”を見直し、保育の質向上を図りましょう。

## 第4章 日野市の保育

### 1 保育内容

#### (1) 子どもの権利

#### (2) 0歳児

#### (3) 1歳以上3歳児未満

#### (4) 配慮が必要な子ども

#### (5) 食事の提供

#### (6) 健康

### 2 保育環境

### 3 安全管理

### 4 保護者支援

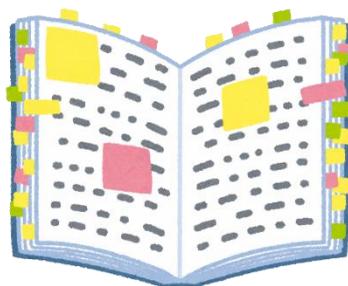
### 5 地域支援



# 事例集



なるほど！  
そういうやり方もあるのか！



# 事例集目次

1. 保育編	1
(1) 産休明け	おおくぼ保育園 1
	わらべ日野市役所東保育園 2
(2) 0歳児	あさひがおか保育園 3
	万願寺保育園 4
(3) 1歳以上3歳児未満	至誠第二保育園 5
	栄光豊田駅前保育園 6
	至誠ひの宿保育園 7
(4) 3歳以上児	しんさかした保育園 8
	たかはた台保育園 9
	芝原保育園 10
	栄光多摩平の森保育園 11
(5) 配慮が必要な子ども	もぐさ台保育園 12
	豊田保育園 13
	子どもの森あさかわ保育園 14
	日野駅前かわせみ保育園 15
(6) 医療的ケア児	ひらやま保育園 16
	日野保育園 17
	わらべ日野市役所東保育園 18
(7) 小学校への接続	幼児教育保育アドバイザー 19
	つくしんぼ保育園 20
	日野第二保育園 21
(8) 保育施設間交流	栄光平山台保育園 22
	しせい太陽の子保育園 23
(9) 幼稚園交流	あさひがおか保育園 24
	ひのめばえ保育園 25
(10) 物的環境	日野保育園 26
	ひよこハウス豊田 27
	マジオたんぼぼ保育園日野ルーム 28
(11) 人的環境	たかはた台保育園 29
	栄光保育園保育園 30
	至誠いしだ保育園 31
2. 書類の書き方編	31

(1) 帳簿の書き方の工夫	むこうじま保育園	32
	ののはな保育園	33
3. 子どもの権利擁護編		34
(1) 施設内不適切保育・虐待防止	ひらやま保育園	34
	栄光豊田駅前保育園	35
	あおぞら東豊田保育園旭が丘分園	36
(2) 苦情解決	みさわ保育園	37
	あおぞら東豊田保育園	38
	よつぎ日野保育園	39
4. 子育て支援編		40
(1) 地域交流	至誠第二保育園	40
	ひよこハウス多摩平	41
	たかはた北保育園	42
(2) 園庭開放	栄光多摩平中央保育園	43
(3) 保護者支援	みなみだいら保育園	44
	もぐさ台保育園	45
	あおぞら東豊田保育園	46
	万願寺保育園	47
5. 健康・安全編		48
(1) 食育	日野市立保育園栄養士会	48
	つくしんぼ保育園	49
	栄光多摩平の森保育園	50
	至誠ひの宿保育園	51
	ののはな保育園	52
(2) 健康	日野わかば保育園	53
	たかはた北保育園	54
(3) 事故防止・安全管理	あおぞら多摩平保育園	55
	日野駅前かわせみ	56
	たまだいら 1.2 SmileHouse	57
(4) 職員の健康管理	あらい保育園	58
	栄光たまだいら保育園	59
6. 職員の資質向上編		60
(1) 研修	よつぎ日野保育園	60
	マジオたんぼぼ保育園日野ルーム	61
(2) 職員間の連携・人間関係	ひよこハウス多摩平保育園	62
	至誠いしだ保育園	63
	上田せせらぎ保育園	64

	あおぞら多摩平保育園	65
	栄光平山台保育園	66
	芝原保育園	67
	むこうじま保育園	68
	栄光たまだいら保育園	69
(3) 園の運営に関して	至誠あずま保育園	70
	上田せせらぎ保育園	71
	豊田保育園	72
	ひのめばえ保育園	73
	栄光保育園	74
	日野第二保育園	75
	子どもの森あさかわ保育園	76
	おおくぼ保育園	77
	栄光多摩平中央保育園	78
7. 園長先生編		79
(1) 自身が今思う事	ひよこハウス豊田保育園	79
	しせい太陽の子保育園	80
	栄光南平分園保育園	81
	栄光ひまわり保育園	82
(2) 現職の先生からのメッセージ	しんさかした保育園	83
	日野わかば保育園	84
	たまだいら 1.2 SmileHouse	85
(3) 若手の先生から	みさわ保育園	86
	あらい保育園	87
	あおぞら東豊田保育園旭が丘分園	88
(4) 小学校への接続	幼児教育保育アドバイザー	89
(5) その他	みなみだいら保育園	90
	至誠あずま保育園	91

# 事例 91 事例



# ふりかえりシート

(WEB版)

QRコード

改めて読むことで  
日々の振り返りに使えるね！



## ～ ふりかえりシートについて ～

このふりかえりシートは、日野市における保育の質の維持、向上を目的に、保育を多面的にふりかえるためのチェックリストとして作成したものです。

本シートでは「出来ている」「出来ていない」などの結果を出すためのものではなく、保育の中で疑問に思ったり悩んだりした時に確認していただくことで、気づきや自信を持って保育を行っていくためのシートとしてお役立てください。

保育に関する様々なチェックリストがある中で、日野市の保育の指標となるような一つの参考資料として、日々の保育の振り返りに本シートをご活用いただければ幸いです。

### 【活用方法（例）】

#### ①個人でやってみる！

→全体を通して振り返ってみたり、悩んだりする項目を選んで振り返ってみる。また、自分の保育を言語化してみる。

#### ②クラスでやってみる！

→自分のクラスの先生と一緒に振り返り、自分はどう考えたなど話し合ってみる。他の先生の意見も聞くことで、自分とは違う意見も聞くことができるかもしれない。

#### ③園（施設）全体でやってみる！

→園（施設）全体で振り返り、意見交換を行ってみる。様々な意見を聞くことができ、かつ園（施設）全体の方針としても改めて確認することができる。

#### ④定期的に振り返る！

→前に振り返った時と比べてどうだったかなど、繰り返し行うことで気づきにつながることもある。

## ふりかえりシート

日野市の全ての子どもたちが安心感を自信を持って過ごせることを願っています。ここでは、「子どもの権利」に関して日野市の全保育施設が共に大切にしたいことを、子どもの想いを代弁し言葉にしてみました。

### 【子どもの権利】

私たちは、安心感と自信を持って生活がしたい。

私が何を求めているか、知ってほしいの。

「子どもが何を求めているか」を知るために、一人ひとりの気持ちを丁寧に見とるよう心がけていますか？

子どもにも権利があることを、大人みんなで理解してほしいな。

子どもの権利について職員全体で確認し、十分配慮していますか？

気持ちが傷つくような言葉や行動は絶対しないでね。

子どもや保護者の気持ちを傷つけるような職員の言動・保育放棄・虐待・セクハラ・無視・差別等を禁止する職員行動規範等を定めていますか？または、周知徹底していますか？

むやみに禁止や否定、無視はしないでほしい。私の心が傷つくだけなの。

むやみに制止や禁止、子どもの言葉や身振り等を無視する、呼び捨てや侮蔑するようなあだ名での声掛け、不必要な威圧的な大きな声、否定的な対応等をしていませんか？適切な関わりとなっているか、園全体で確認し合う機会をもちましょう。

一人ひとりに対して、わかりやすい言葉で応答的に接してほしいな。

職員は、一人ひとりの子どもの行動や欲求に、わかりやすい言葉で、穏やかに個々の子どもに語り掛け、応答的に関わっていますか？

私たち、一人ひとり、生活習慣や文化が違うことをわかってほしい。

一人ひとりの子どもの生活習慣や文化等の違いを知り、それを認め合う心を育てるよう努めていますか？

子どもだって、裸で放っておかれるのは嫌だよ。

おむつ交換やトイレ、着替え、プール指導の際は、全裸で放置されることのないような配慮をし、他者の視線を遮る工夫をしていますか？

私の体にむやみに触ったりするのは止めて。

子どもが嫌がるような、過度の体への接触等はしないよう配慮していますか？

**【評価基準】**

A：理解して十分に取り組んでいる、B：概ね取り組んでいる

C：理解が不足し十分に取り組めていない、D：取り組めていない

A：◎、B：○、C：△、D：×

等、各自で評価基準を作成して、定期的に評価しましょう。

項目	評価				内容	備考
	第1期	第2期	第3期	第4期		
1 保育内容	(1) 子どもの理解					
					・ 育ち	事例集 P.○
					・ 内面	事例集 P.○
					・ 個性	事例集 P.○
					・ 生活の状況	事例集 P.○
					・ 他者との関係性	事例集 P.○
					・ 集団（グループ・クラス）の状況	事例集 P.○
	(2) 保育のねらい及び内容					
				・ 発達過程に即したねらい及び内容	事例集 P.○	

				・子どもの実態に即した保育の展開	事例集 P.○
				・健康、安全で心地よい生活	事例集 P.○
				・子どもの主体的な遊び、生活	事例集 P.○
				・体験の豊かさや広がり	事例集 P.○
				・子ども相互の関わりや関係づくり	事例集 P.○
				・集団における活動の充実	事例集 P.○
(3) 保育の環境（人・物・場）の構成					
				・健康	事例集 P.○
				・安全で情緒の安定した生活ができる環境	事例集 P.○
				・自己を十分に発揮できる環境	事例集 P.○
				・自発的、意欲的に関わられるような環境	事例集 P.○
				・多様で豊かな環境	事例集 P.○
				・活動と休息、緊張感と開放感等の調和がとれる環境	事例集 P.○
				・自ら周囲の子どもや大人と関わっていくことができる環境	事例集 P.○
				・状況に即した柔軟な環境の再構成	事例集 P.○
				・子ども、保育士、保護者等の対話を促す環境	事例集 P.○
				・地域社会の様々な資源の活用	事例集 P.○
(4) 保育士等の子どもへの関わり（援助・行動・言葉・位置・タイミング・配慮等）					
				・養護と教育の一体的な展開（乳児保育、1歳以上3歳未満児の保育、3歳以上児の保育）	事例集 P.○
				・子どもが安心感や信頼感をもてる関わり	事例集 P.○
				・個人差への配慮	事例集 P.○
				・家庭での保護者との関係や生活への配慮	事例集 P.○
				・環境の変化や移行への配慮	事例集 P.○
				・子どもの変化に応じた活動の柔軟な展開とその援助	事例集 P.○

				・子どもの主体的な活動を促す多様で適切な援助	事例集 P.○
				・特別な支援や配慮を要する子どもへの関わり	事例集 P.○
(5) 育ちの見通しに基づく保育					
				・全体的な計画	事例集 P.○
				・指導計画（短期、長期）	事例集 P.○
				・保育の記録のあり方、活用	事例集 P.○
				・行事の時期と内容	事例集 P.○
				・職員間の役割分担及び協力体制	事例集 P.○

～エピソード、気づき～

項目	評価				内容	備考
	第1期	第2期	第3期	第4期		
2 子どもの権利擁護編	(1) 子どもの最善の利益の考慮					
					・子どもの人権への配慮	事例集 P.○
					・一人ひとりの人格の尊重	事例集 P.○
	(2) 社会的責任の遂行					
					・法令等の順守	事例集 P.○
					・個人情報の取扱い	事例集 P.○
					・苦情解決	事例集 P.○
					・保護者や地域社会に対する説明責任	事例集 P.○
					・情報の開示、提供	事例集 P.○

～エピソード、気づき～

項目	評 価				内容	備考
	第 1 期	第 2 期	第 3 期	第 4 期		
3 地域 連携・ 子育て 支援編	(1) 地域における連携・交流					
					・地域における多様な人々との連携、 交流	事例集 P.○
					・自治体、関係機関等との連携	事例集 P.○
					・小学校との連携	事例集 P.○
					・他の保育園、幼稚園、認定こども園 との連携	事例集 P.○
	(2) 入所する子どもの家庭との連携と子育て支援					
					・家庭の実態や保護者のニーズ、意向 等の把握	事例集 P.○
					・保育園の特性を生かした支援	事例集 P.○
					・保護者との相互理解（情報の提供、 共有や保育への保護者への参加）	事例集 P.○
					・保護者の状況に配慮した個別的な支 援	事例集 P.○
					・不適切なよう養育等が疑われる家庭 への支援	事例集 P.○
					・プライバシーの保護	事例集 P.○
				・保育園全体の体制構築	事例集 P.○	

(3) 地域の保護者等に対する子育て支援					
				・保育園の施設や機能の解放	事例集 P.○
				・子ども、子育てに関する相談、助言 や情報提供	事例集 P.○
				・一時預かり等の活動	事例集 P.○

～エピソード、気づき～

項目	評価				内容	備考
	第1期	第2期	第3期	第4期		
4 健康・安全編	(1) 地域における連携・交流					
					・保健的環境の整備	事例集 P.○
					・安全の確保	事例集 P.○
					・子どもの健康や発育、発達状況等の把握	事例集 P.○
					・健康の保持及び増進に係る取組	事例集 P.○
					・食育の推進	事例集 P.○
					・疾病、事故等の発生予防や対応に係る職員間の連携や体制構築	事例集 P.○
					・家庭や保健・医療機関等との連携	事例集 P.○
				・災害への備え	事例集 P.○	

～エピソード、気づき～

項目	評 価				内 容	備 考
	第 1 期	第 2 期	第 3 期	第 4 期		
5	(1) ○○					
職員の資格向上編					・職員同士が主体的に学び合う姿勢と職場の環境	事例集 P.○
					・研修の機会確保と充実	事例集 P.○
					・体系的な研修計画の作成	事例集 P.○
					・研修成果の共有、活用	事例集 P.○
					・評価の実施と結果を踏まえた改善	事例集 P.○
					・保育内容等に関する実践研究	事例集 P.○

エピソード、気づき～

項目	評 価				内 容	備 考
	第 1 期	第 2 期	第 3 期	第 4 期		

6 園長先生編	(1) 組織としての基盤の整備				
					・組織及び保育の理念、目標、方針とその共有 事例集 P.○
					・管理職の責務とリーダーシップ 事例集 P.○
					・組織全体のマネジメント 事例集 P.○
					・職員間の同僚性 事例集 P.○
				・職員の勤務環境及びその管理状況 事例集 P.○	

～エピソード、気づき～

## 第5章 ガイドライン策定を終えて（保育の質向上に向けて）

本ガイドラインは、日野市内の全保育施設から 91 の事例を収集した上、全保育施設の代表者 51 名によるワーキンググループを形成し、7回にわたる事例検討会議を重ねてきました。普段なかなか学び合う機会のもてない他園の保育士らと事例を協議し合うという策定の過程こそ、保育士らにとって貴重な学びの機会となりました。参加した保育士からも「他園の活動を事例で知ることができた」「いろいろな先生方とお話ができて、考えや知識が広がり、勉強になりました」「初対面にもかかわらず、意見を出し合うことができ、楽しく付箋ワークができました。次回も楽しみです」「みんなで良い冊子を作り上げられたらと思います」等、ガイドライン策定の過程が保育士らの保育を語り合い自分の保育を考え直す研修の場となっていることが伝わってきます。

しかし、ガイドラインを策定するだけで保育の質向上は望めません。策定したガイドラインを定期的に見直し、継続的に活用していくことが何より大切です。保育に迷った時、ヒントがほしい時にガイドラインの事例に目を通してみてください。もちろん、ガイドラインの事例を自ら実践してもよいでしょう。更に、保育士一人一人、あるいはクラス単位や園全体でチェックリストを使って定期的に保育を振り返ることで、保育の改善が図られることと思います。

今回、日野市では、ガイドラインを冊子化するだけでなく、市のホームページに全文を掲載し、データでの活用もできるようにしました。今後は、定期的な保育評価のため、チェックリストをデバイスで入力できるように電子化したいと考えています。

また、今回の策定にあたっては、日野市内の全保育施設が参加できる体制づくりに重きを置いたため、事例は保育所保育に限定しました。そこで、次回の改訂版では、今回のガイドラインをベースとして、日野市内の幼稚園・認定こども園における事例収集も加えたいと考えています。これにより、日野市の就学前保育の現場全体の更なる質向上、保育者の専門性向上を期待する次第です。

2025年3月

日野市保育の質ガイドライン策定委員会一同

## 検討経過

### ■日野市保育の質ガイドライン策定委員会メンバー

	氏名	所属
委員長	井口 眞美	実践女子大学生生活科学部生活文化学科 教授
副委員長	野原 久代	日野保育園 園長
副委員長	佐藤 道枝	日野市立たかはた台保育園 園長
委員	根津 正孝	栄光平山台保育園 園長
委員	上原 直実	日野市立もぐさ台保育園 園長
委員	木暮 博	日野市子ども部保育課 課長

※(オブザーバー) 大澤 朋子 (実践女子大学生生活科学部生活文化学科 准教授)

	年月日	内容
1	令和5年10月26日	第1回日野市保育の質ガイドライン策定委員会
2	令和5年11月28日	第2回日野市保育の質ガイドライン策定委員会
3	令和5年12月19日	第3回日野市保育の質ガイドライン策定委員会
4	令和6年1月23日	第4回日野市保育の質ガイドライン策定委員会
5	令和6年3月12日	第5回日野市保育の質ガイドライン策定委員会
6	令和6年5月21日	第6回日野市保育の質ガイドライン策定委員会
7	令和6年6月18日	第7回日野市保育の質ガイドライン策定委員会
8	令和6年7月30日	第8回日野市保育の質ガイドライン策定委員会
9	令和6年9月24日	第9回日野市保育の質ガイドライン策定委員会
10	令和6年10月29日	第10回日野市保育の質ガイドライン策定委員会
11	令和6年11月26日	第11回日野市保育の質ガイドライン策定委員会
12	令和6年12月24日	第12回日野市保育の質ガイドライン策定委員会
13	令和7年1月21日	第13回日野市保育の質ガイドライン策定委員会

## ■ワーキンググループメンバー

上記策定委員会メンバーに加え、各認可保育所及び小規模保育事業所より1名ずつ参加。

あおぞら多摩平保育園 ○○ ○○  
あおぞら東豊田保育園 ○○ ○○  
あおぞら東豊田保育園旭が丘分園 ○○ ○○  
あさひがおか保育園 ○○ ○○  
あらい保育園 ○○ ○○  
栄光多摩平中央保育園 ○○ ○○  
栄光多摩平の森保育園 ○○ ○○  
栄光たまだいら保育園 ○○ ○○  
栄光豊田駅前保育園 ○○ ○○  
栄光平山台保育園 ○○ ○○  
栄光保育園 ○○ ○○  
栄光保育園南平分園 ○○ ○○  
おおくぼ保育園 ○○ ○○  
上田せせらぎ保育園 ○○ ○○  
子どもの森あさかわ保育園 ○○ ○○  
至誠あずま保育園 ○○ ○○  
至誠いしだ保育園 ○○ ○○  
至誠第二保育園 ○○ ○○  
しせい太陽の子保育園 ○○ ○○  
至誠ひの宿保育園 ○○ ○○  
芝原保育園 ○○ ○○  
しんさかした保育園 ○○ ○○  
たかはた北保育園 ○○ ○○  
たかはた台保育園 ○○ ○○  
つくしんぼ保育園 ○○ ○○  
豊田保育園 ○○ ○○  
日野駅前かわせみ保育園 ○○ ○○  
日野第二保育園 ○○ ○○  
日野わかば保育園 ○○ ○○  
日野保育園 ○○ ○○  
ひよこハウス多摩平 ○○ ○○

ひよこハウス豊田 ○○ ○○  
 ひらやま保育園 ○○ ○○  
 万願寺保育園 ○○ ○○  
 みさわ保育園 ○○ ○○  
 みなみだいら保育園 ○○ ○○  
 むこうじま保育園 ○○ ○○  
 もぐさ台保育園 ○○ ○○  
 よつぎ日野保育園 ○○ ○○  
 わらべ日野市役所東保育園 ○○ ○○

	年 月 日	内 容
1	令和6年5月28日	第1回ワーキンググループ
2	令和6年6月18日	第2回ワーキンググループ
3	令和6年7月23日	第3回ワーキンググループ
4	令和6年9月17日	第4回ワーキンググループ
5	令和6年10月22日	第5回ワーキンググループ
6	令和6年11月19日	第6回ワーキンググループ
7	令和6年12月17日	第7回ワーキンググループ
8	令和7年1月28日	第8回ワーキンググループ
9		
10		



## 事例寄稿施設一覧

### ■市内施設一覧（50音順） （認可保育所）

※R7.3時点

施設名	定員
あおぞら多摩平保育園	120名
あおぞら東豊田保育園	31名
あおぞら東豊田保育園旭が丘分園	29名
あさひがおか保育園	100名
あらい保育園	80名
栄光多摩平中央保育園	130名
栄光多摩平の森保育園	120名
栄光たまだいら保育園	122名
栄光豊田駅前保育園	20名
栄光平山台保育園	63名
栄光保育園	106名
栄光保育園南平分園	22名
おおくぼ保育園	100名
上田せせらぎ保育園	120名
子どもの森あさかわ保育園	120名
至誠あずま保育園	45名
至誠いしだ保育園	100名
至誠第二保育園	130名
しせい太陽の子保育園	60名
至誠ひの宿保育園	130名
芝原保育園	100名
しんさかした保育園	80名
たかはた北保育園	100名
たかはた台保育園	110名
つくしんぼ保育園	100名
豊田保育園	118名
日野駅前かわせみ保育園	86名

日野第二保育園	150名
日野わかば保育園	160名
日野保育園	100名
ひよこハウス多摩平	90名
ひよこハウス豊田	90名
ひらやま保育園	100名
万願寺保育園	45名
みさわ保育園	115名
みなみだいら保育園	110名
むこうじま保育園	150名
もぐさ台保育園	100名
よつぎ日野保育園	143名
わらべ日野市役所東保育園	152名

(小規模保育事業)

施設名	定員
栄光ひまわり保育園	19名
たまだいら1・2 Smile House	12名
ののはな保育園	10名
ひのめばえ保育園	19名
マジオたんぽぽ保育園 日野ルーム	19名

(その他関係者)

施設名	定員
幼児教育・保育アドバイザー	
日野市立保育園栄養士会	



名前： \_\_\_\_\_

日野市保育手帖 ―日野市保育の質ガイドライン―  
発行 令和7年（2025年）3月

〒191-8686 東京都日野市神明 1-12-1  
日野市子ども部保育課  
電話 042-514-8972（直通）  
E-mail [hoiku@city.hino.lg.jp](mailto:hoiku@city.hino.lg.jp)



本書は JSPS 科研費 20K02635 の助成を受けて行った研究成果を  
まとめたものです